

2013年3月26日

成田空港における放射線量の測定地点を追加します！！

成田空港における放射線量測定については、東日本大震災に伴う原発事故発生後、2011年3月29日より、NAA 情報通信センタービル屋上（地上高 25.3m 地点）にて実施しておりますが、政府の定める「総合モニタリング計画」に沿った「地上高 1m 地点」での測定を追加的に実施すべく、下記の通り測定機器を新規に設置し、測定を開始することといたします。

当空港は、これからも世界の国際拠点空港として安全・安心な空港運営に取り組み、全てのお客様から「選ばれる空港」となるよう引き続き努力して参ります。

記

【追加測定値公開日】

2013年3月27日

【測定値公開場所】

成田国際空港公式 WEB サイト 成田空港における放射線測定値について

<http://www.narita-airport.jp/jp/radiation.html>

既に公開中の A 地点に加え、B 地点を新規に追加し、計 2 箇所の測定値を公開します。

【測定地点・測定機器】



測定地点	測定値	年換算値	
放射線量	A	0.047 μ Sv/h	0.412 mSv/y
	B	0.047 μ Sv/h	0.412 mSv/y

単位: シーベルト(Sv)とは、人間の放射線から受ける影響の度合いを表す単位
・1000マイクロシーベルト(μ Sv) = 1 ミリシーベルト(mSv)

参考: 文部科学省HPで公表している、日常生活で受ける放射線の例
・胸のX線検査(1回) 0.05 mSv
・東京-ニューヨーク航空機で1往復 0.2 mSv
・骨のX線検査(1回) 0.6 mSv
WHOによれば、人は通常の生活で、平均して年間 2.0 mSv の放射線を受けています。

測定器: 富士電機株式会社 放射線モニタリングポスト

(HP 公開イメージ)

※測定機器の健全性、測定値としての信頼性及び機器の設置状況については、環境放射能・放射線に関する専門分析機関である「財団法人日本分析センター」(<http://www.jcac.or.jp>)により証明済みです。

成田国際空港株式会社

〒282-8601 千葉県成田市成田空港内 NAAビル
URL: <http://www.narita-airport.jp/jp/>WORLD
SKY GATE
NARITA